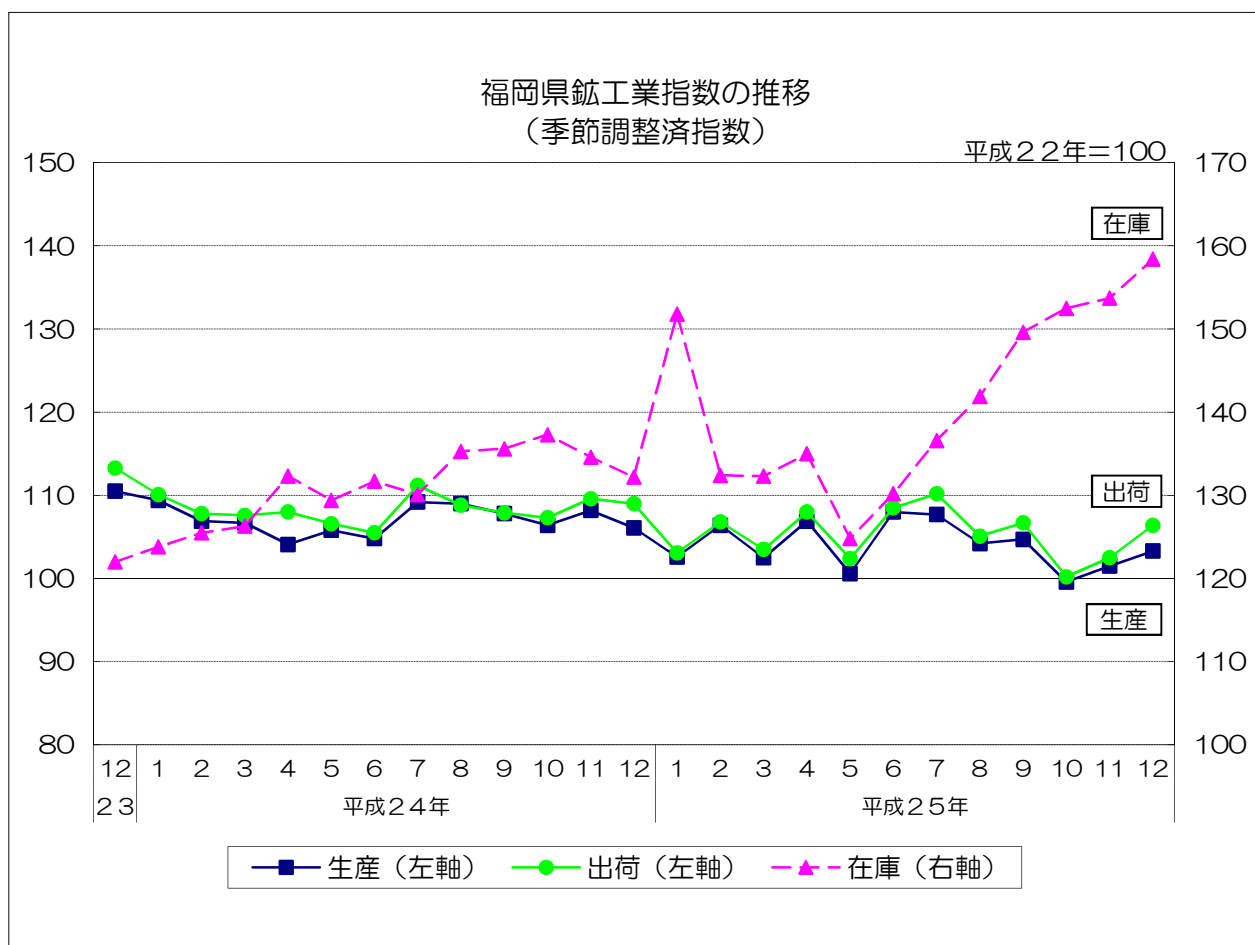


平成22年基準

# 福岡県鉱工業指数月報

(平成25年12月)



## 平成25年12月の鉱工業指数

### 概況

○ 平成25年12月の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前月比1.8%上昇の103.3、出荷が同3.8%上昇の106.4、在庫が同3.1%上昇の158.4となった。

- (1) 生産  
 季節調整済指数 : 103.3で前月比1.8%上昇 (2か月連続の上昇)  
 原指数 : 104.7で前年同月比1.2%低下 (5か月連続の低下)
- (2) 出荷  
 季節調整済指数 : 106.4で前月比3.8%上昇 (2か月連続の上昇)  
 原指数 : 108.4で前年同月比0.7%低下 (3か月連続の低下)
- (3) 在庫  
 季節調整済指数 : 158.4で前月比3.1%上昇 (7か月連続の上昇)  
 原指数 : 156.5で前年同月比19.8%上昇 (6か月連続の低下)

○ 前月比（季節調整済）

	[上昇]	[横ばい]	[低下]
生産（19業種中）	： 9業種	0業種	10業種
出荷（19業種中）	： 10業種	0業種	9業種
在庫（18業種中）	： 12業種	0業種	6業種

### (1) 九州・全国との比較

（平成22年=100）

		季節調整済指数		原指数	
			前月比%		前年同月比%
福岡県	生産	103.3	1.8	104.7	▲ 1.2
	出荷	106.4	3.8	108.4	▲ 0.7
	在庫	158.4	3.1	156.5	19.8
九州	生産	101.0	3.7	102.4	3.5
	出荷	103.7	2.3	108.1	3.1
	在庫	108.8	▲ 3.4	110.5	▲ 6.7
全国	生産	100.1	0.9	99.9	7.1
	出荷	99.9	0.8	100.7	6.3
	在庫	105.6	▲ 0.5	105.7	▲ 4.3

### (2) 前月比（季節調整済）での上昇低下（生産指数のみ）

上昇に寄与した業種	低下に寄与した業種
輸送機械工業 はん用・生産用機械工業 金属製品工業 鉄鋼業 ゴム製品工業 窯業・土石製品工業 プラスチック製品工業 非鉄金属工業 石炭製品工業	化学工業 食料品・たばこ工業 電子部品・デバイス工業 印刷業 電気機械工業 木材・木製品工業 家具工業 繊維工業 パルプ・紙・紙加工品工業 鉱業

## 四半期別指数の動向

平成25年 10～12月期の概況

○ 今期の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前期比3.8%低下、出荷が同4.0%低下、在庫が同5.9%上昇となった。

(1) 生産

季節調整済指数 : 101.5で前期比3.8%低下 (3期ぶりの低下)

原指数 : 104.3で前年同期比5.2%低下 (2期連続の低下)

(2) 出荷

季節調整済指数 : 103.0で前期比4.0%低下 (3期ぶりの低下)

原指数 : 106.3で前年同期比5.2%低下 (5期連続の低下)

(3) 在庫

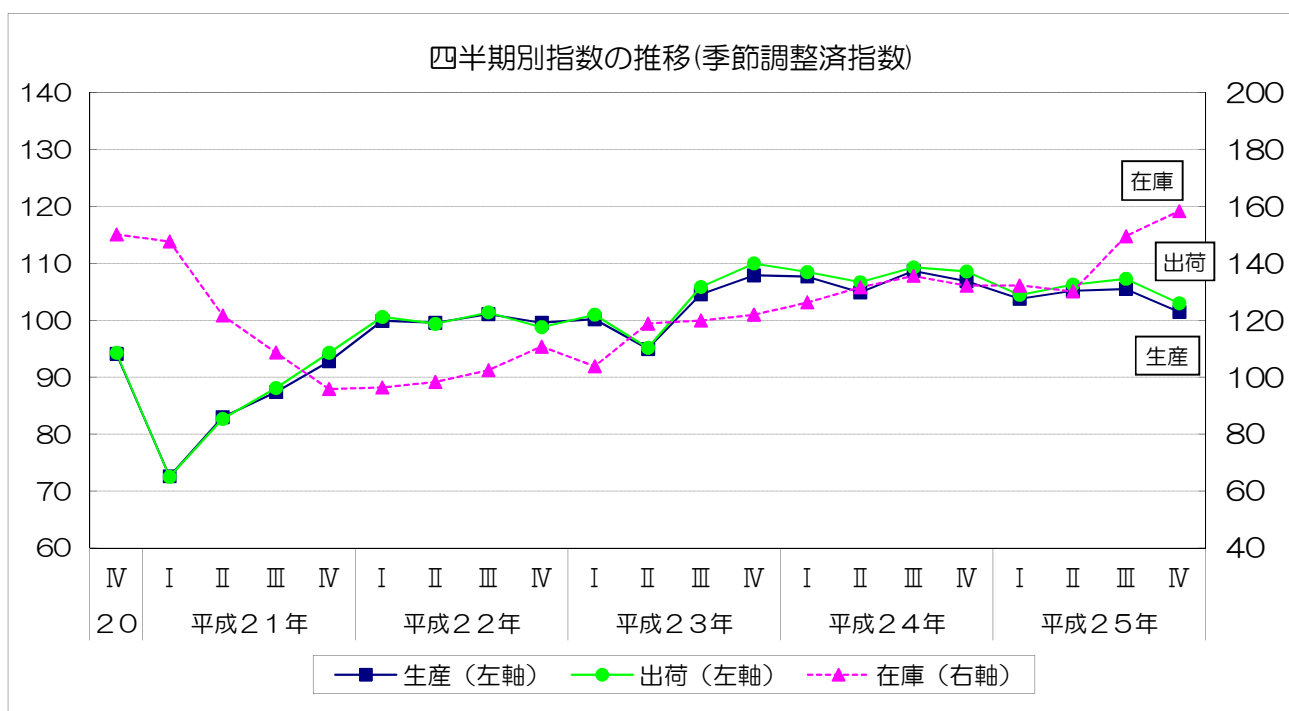
季節調整済指数 : 158.4で前期比5.9%上昇 (2期連続の上昇)

原指数 : 156.5で前年同期比19.8%上昇 (2期連続の上昇)

平成22年=100

		生産		出荷		在庫	
		季節調整済指数	前期比 (%)	季節調整済指数	前期比 (%)	季節調整済指数	前期比 (%)
24年	10～12月期	106.9	▲1.7	108.6	▲0.6	132.2	▲2.5
	1～3月期	103.8	▲2.9	104.5	▲3.8	132.3	0.1
25年	4～6月期	105.2	1.3	106.3	1.7	130.2	▲1.6
	7～9月期	105.5	0.3	107.3	0.9	149.6	14.9
	10～12月期	101.5	▲3.8	103.0	▲4.0	158.4	5.9
		原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)
24年	10～12月期	110.0	▲0.5	112.1	▲0.5	130.6	8.1
	1～3月期	100.5	▲5.3	101.4	▲5.5	123.8	4.7
25年	4～6月期	102.1	0.3	103.1	▲0.3	130.9	▲1.2
	7～9月期	108.6	▲2.2	110.2	▲1.2	151.2	10.3
	10～12月期	104.3	▲5.2	106.3	▲5.2	156.5	19.8

※在庫の数値は期末値。



全業種・主要8業種の動向  
(25年12月)

○ 全業種の動向

- (1) 生産指数は103.3(季節調整済)となり、前月と比べると、化学工業、食料品・たばこ工業などが低下したが、輸送機械工業、はん用・生産用機械工業などが上昇したため、総合で前月比1.8%上昇(前年同月比1.2%低下)となった。
- (2) 出荷指数は106.4(季節調整済)となり、前月と比べると、食料品・たばこ工業、金属製品工業などが低下したが、輸送機械工業、鉄鋼業などが上昇したため、総合で前月比3.8%上昇(前年同月比0.7%低下)となった。
- (3) 在庫指数は158.4(季節調整済)となり、前月と比べると、輸送機械工業、化学工業などが低下したが、金属製品工業、電気機械工業などが上昇したため、総合で前月比3.1%上昇(前年同月比19.8%上昇)となった。

○ 主要8業種の動向

[生産]

業種	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄鋼	4.4	13.7	亜鉛めっき鋼板、鋼帯等
金属製品	15.5	17.4	飲料用缶、粉末や金製機械材料、ガス湯沸器等
はん用・生産用機械	15.0	19.0	クレーン、貯蔵槽、半導体製造装置等
電子部品・デバイス	▲5.7	▲30.4	トランジスタ等
輸送機械	3.5	▲8.2	四輪自動車等
窯業・土石製品	3.5	15.4	ほうろろ鉄器等
化学	▲12.1	▲5.7	ポリカーボネート、ビスフェノールA等
食料品・たばこ	▲1.0	▲10.4	固形カレー、めん類、パン等
総合	1.8	▲1.2	—

[出荷]

業種	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄鋼	13.4	15.6	特殊鋼熱間圧延鋼材、特殊鋼冷間仕上鋼材、冷延広幅帯鋼等
金属製品	▲5.4	5.9	飲料用缶、鉄骨、鉄塔等
はん用・生産用機械	13.8	20.4	クレーン、貯蔵槽、バルブ・コック等
電子部品・デバイス	6.6	2.4	混成集積回路、整流素子等
輸送機械	7.2	▲7.0	四輪自動車等
窯業・土石製品	2.9	8.5	ほうろろ鉄器等
化学	1.5	▲1.1	ジフェニルメタンジイソシアネート、医薬品、クレオソート油等
食料品・たばこ	▲2.3	▲13.1	固形カレー、めん類等
総合	3.8	▲0.7	—

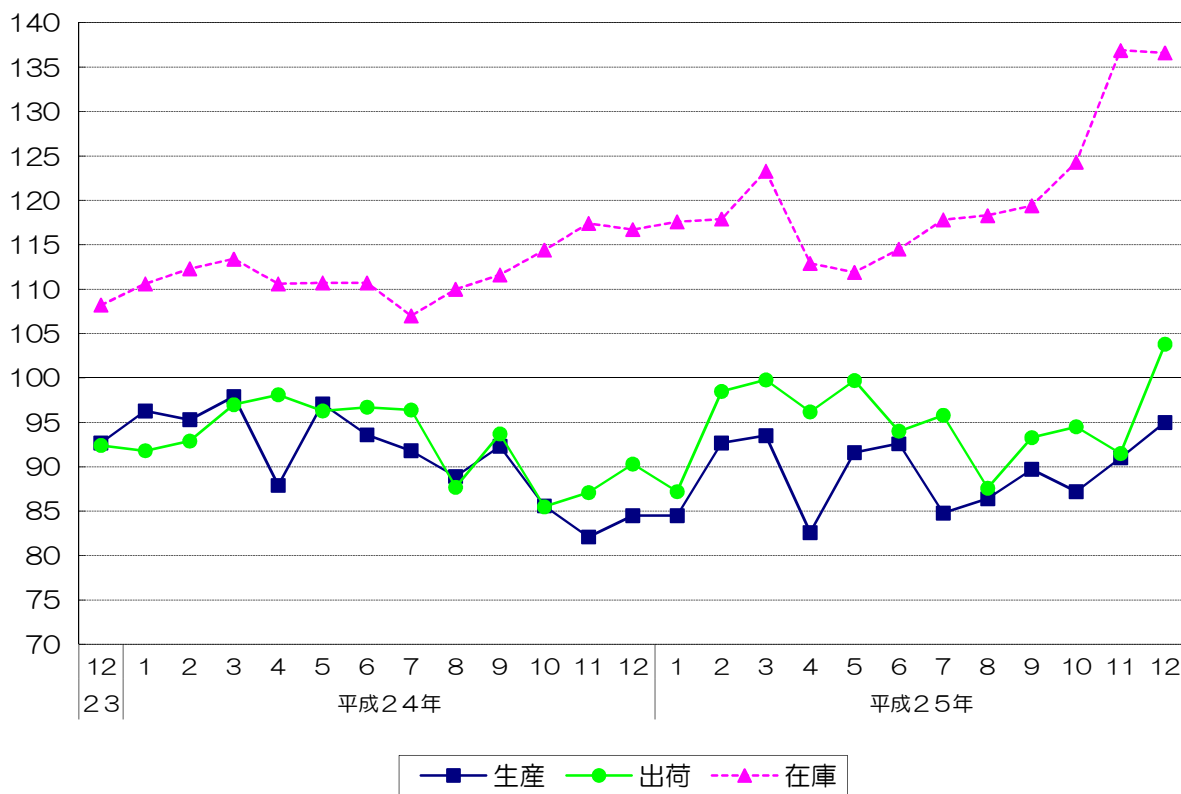
[在庫]

業種	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄鋼	▲0.2	17.0	特殊鋼冷間仕上鋼材、鋼半製品、特殊鋼熱間圧延鋼材等
金属製品	20.2	3.7	飲料用缶等
はん用・生産用機械	0.7	▲37.1	ファンコイルユニット等
電子部品・デバイス	20.6	124.2	線形回路等
輸送機械	▲6.6	5.5	四輪自動車等
窯業・土石製品	▲1.2	▲68.1	耐火れんが、セメント等
化学	▲8.4	▲19.4	ビスフェノールA、ポリカーボネート、ジフェニルメタンジイソシアネート等
食料品・たばこ	4.4	▲2.1	小麦粉、清涼飲料等
総合	3.1	19.8	—

(注) 前月比は季節調整済指数、前年同月比は原指数による。

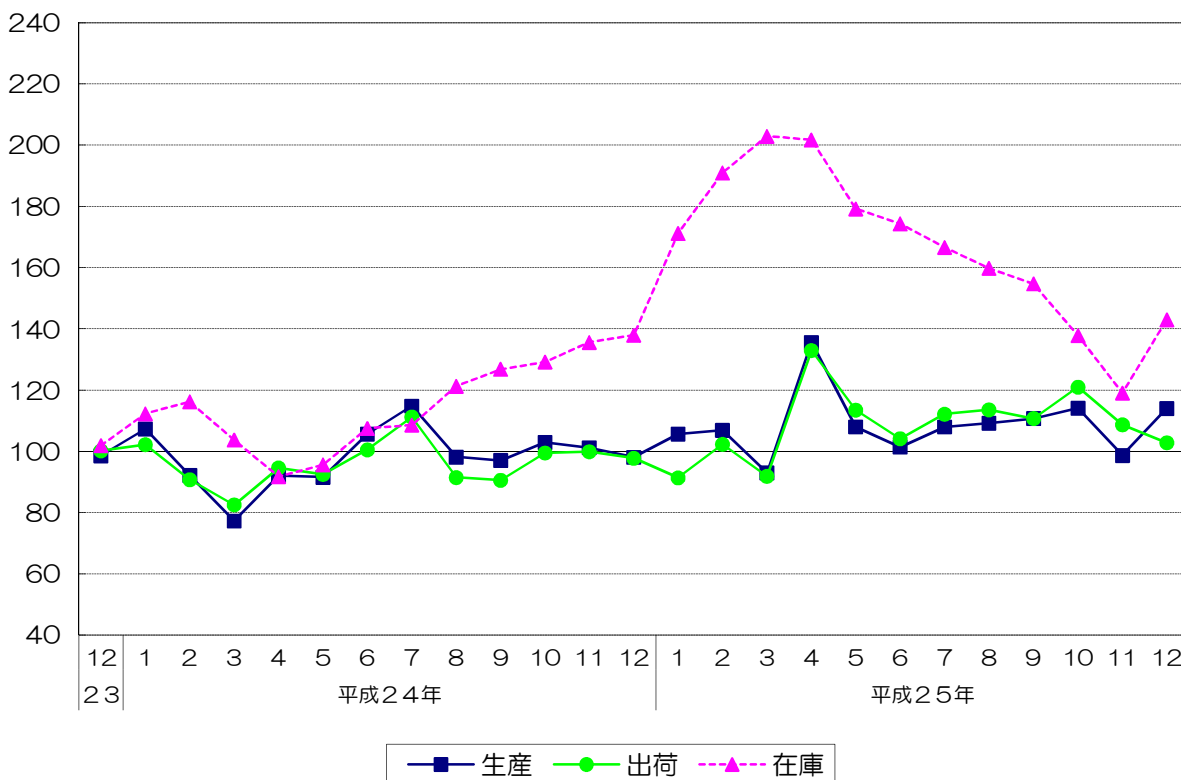
鉄鋼業 (季節調整済指数)

平成22年=100



金属製品工業 (季節調整済指数)

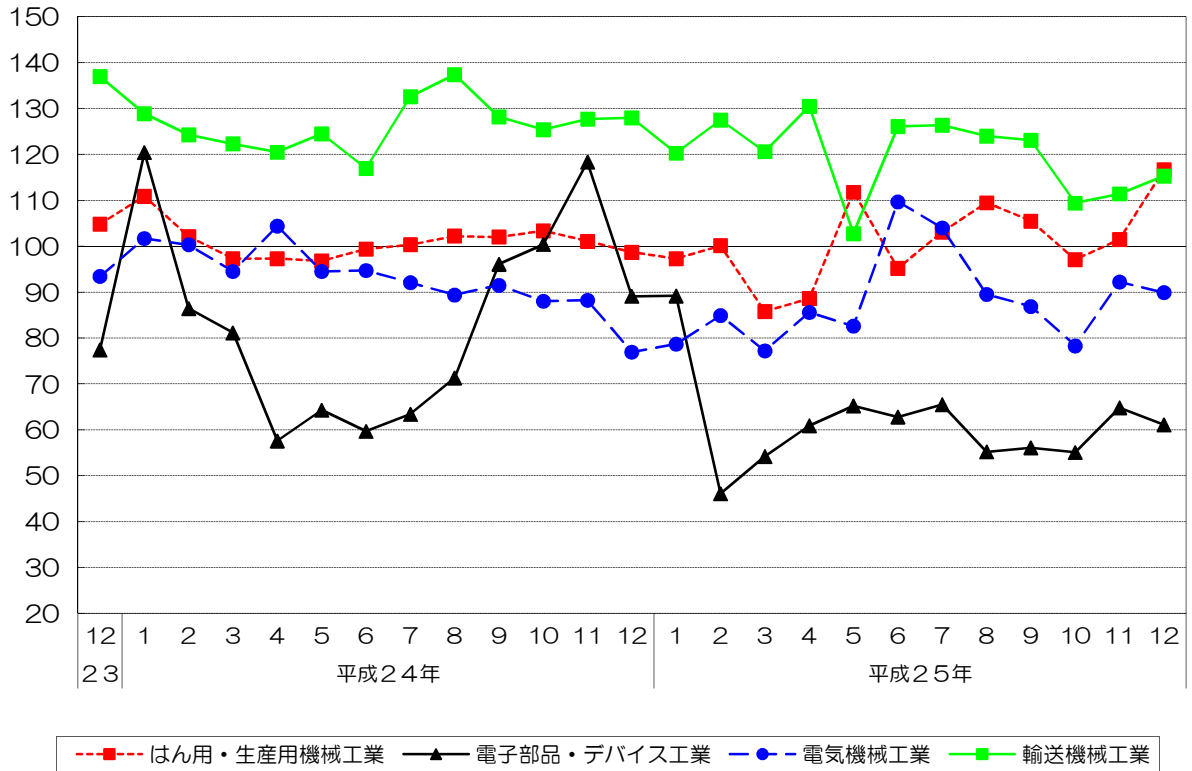
平成22年=100



機械工業（季節調整済指数）

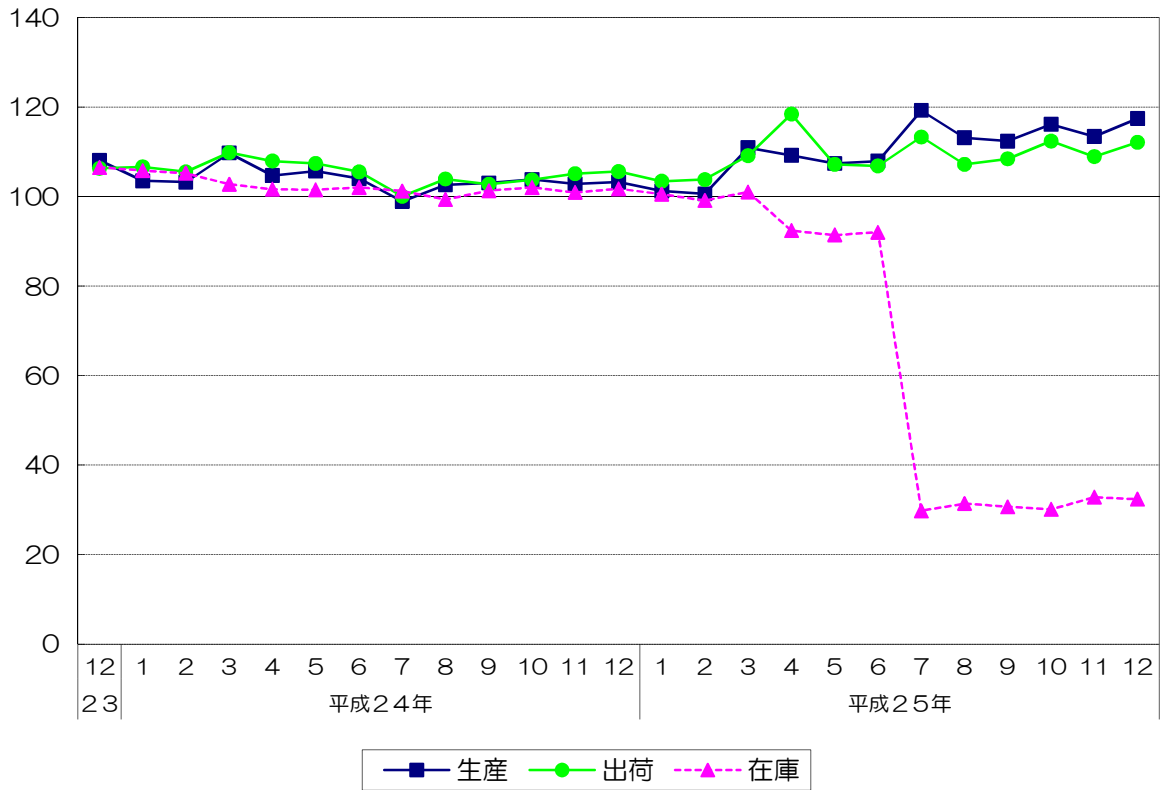
\*生産指数のみ。

平成22年=100



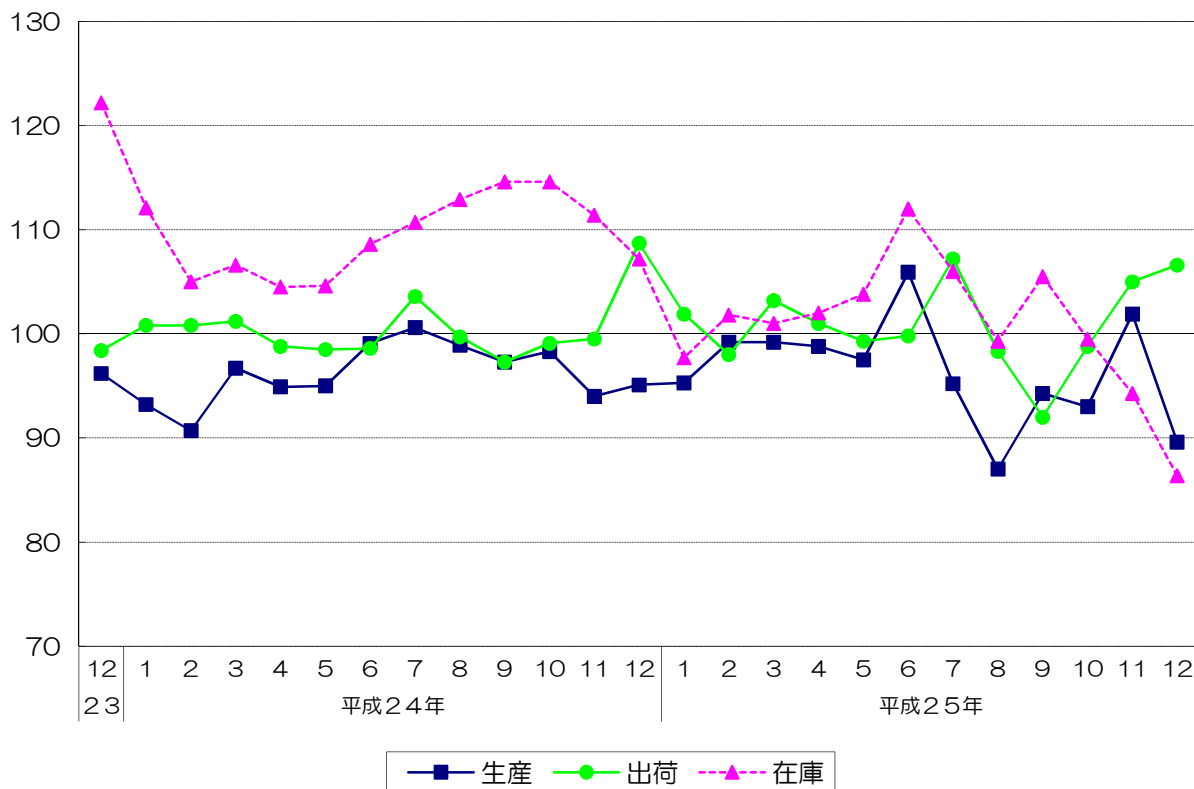
窯業・土石製品工業（季節調整済指数）

平成22年=100



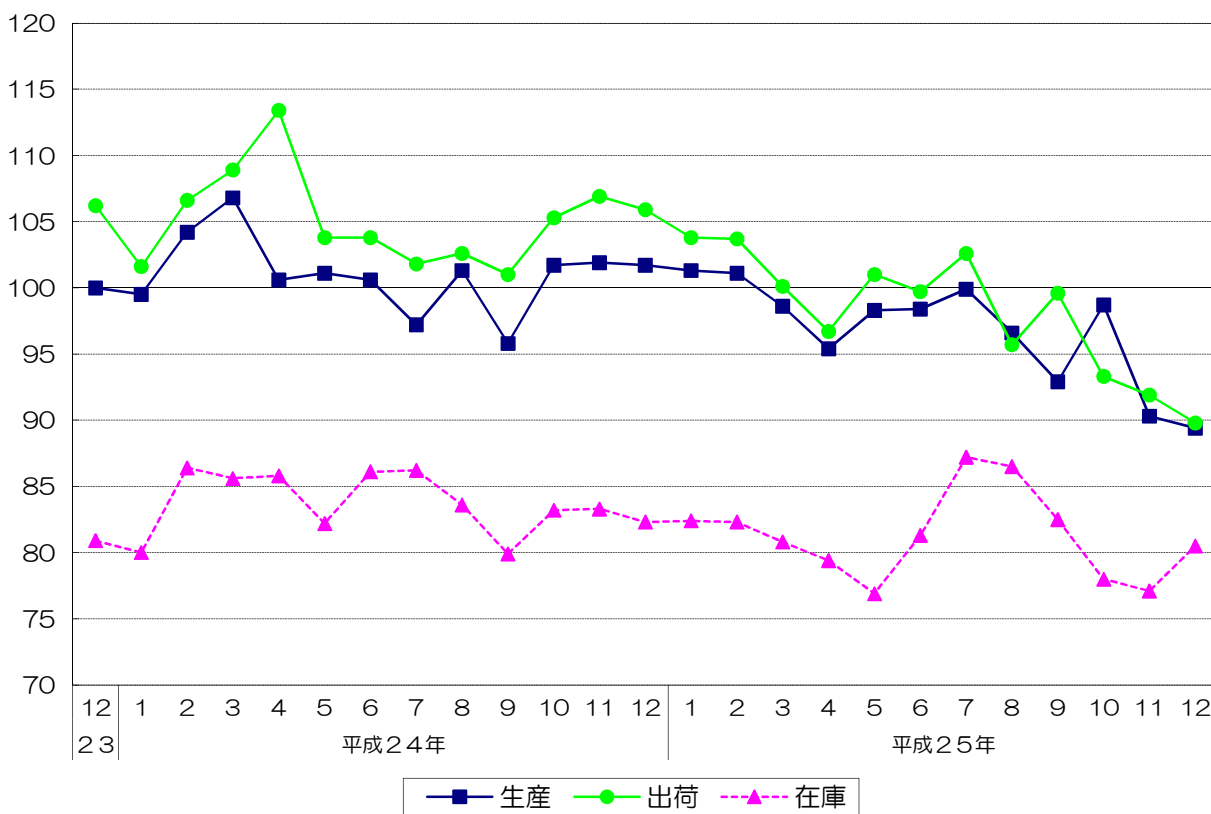
化学工業 (季節調整済指数)

平成22年=100



食料品・たばこ工業 (季節調整済指数)

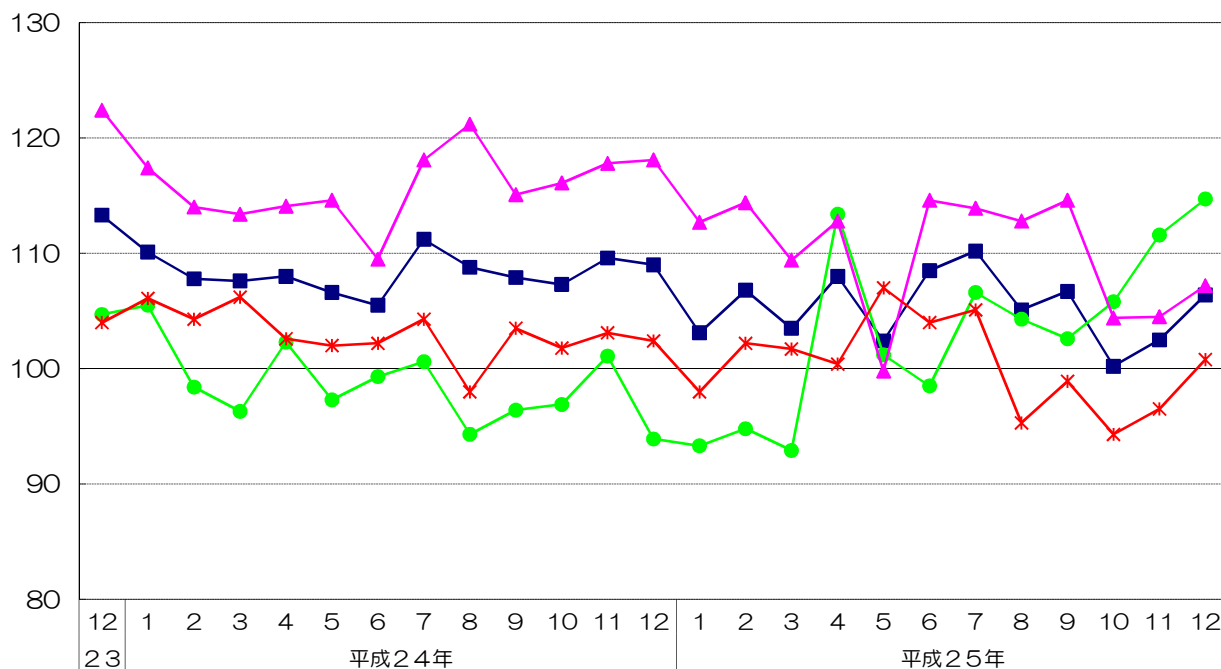
平成22年=100



# 福岡県鋳工業出荷指数財別の推移（季節調整済指数）

鋳工業総合

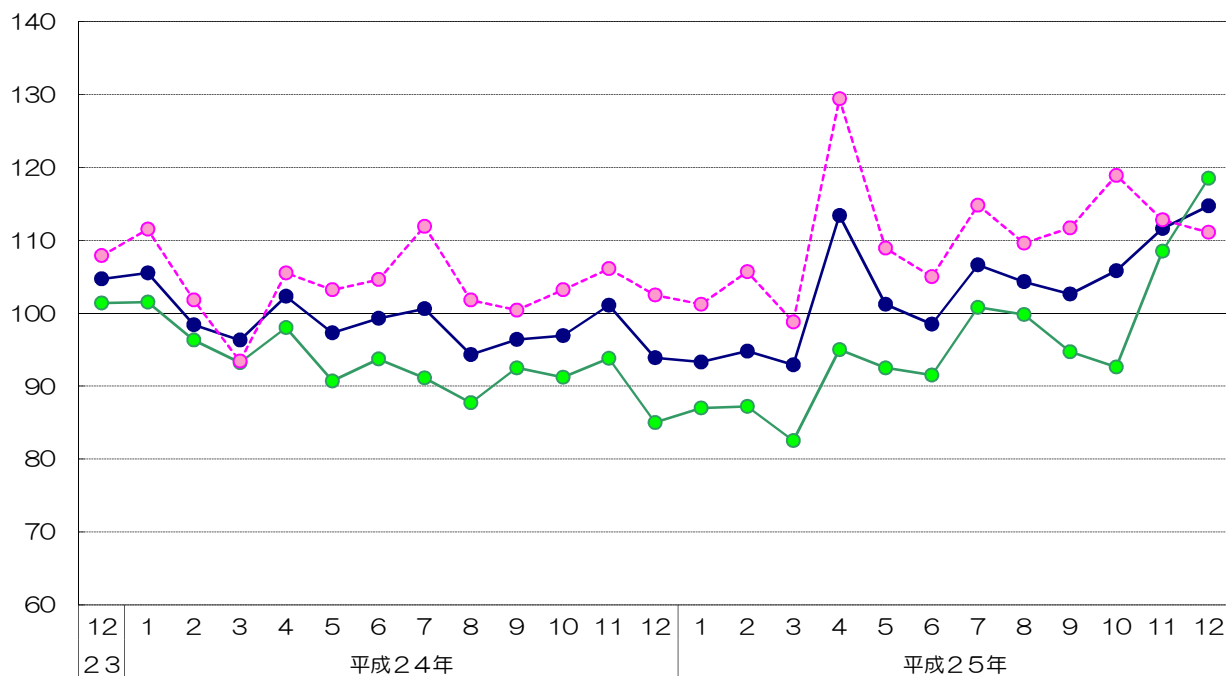
平成22年=100



■ 鋳工業総合 ● 投資財 ▲ 消費財 \* 生産財

投資財

平成22年=100

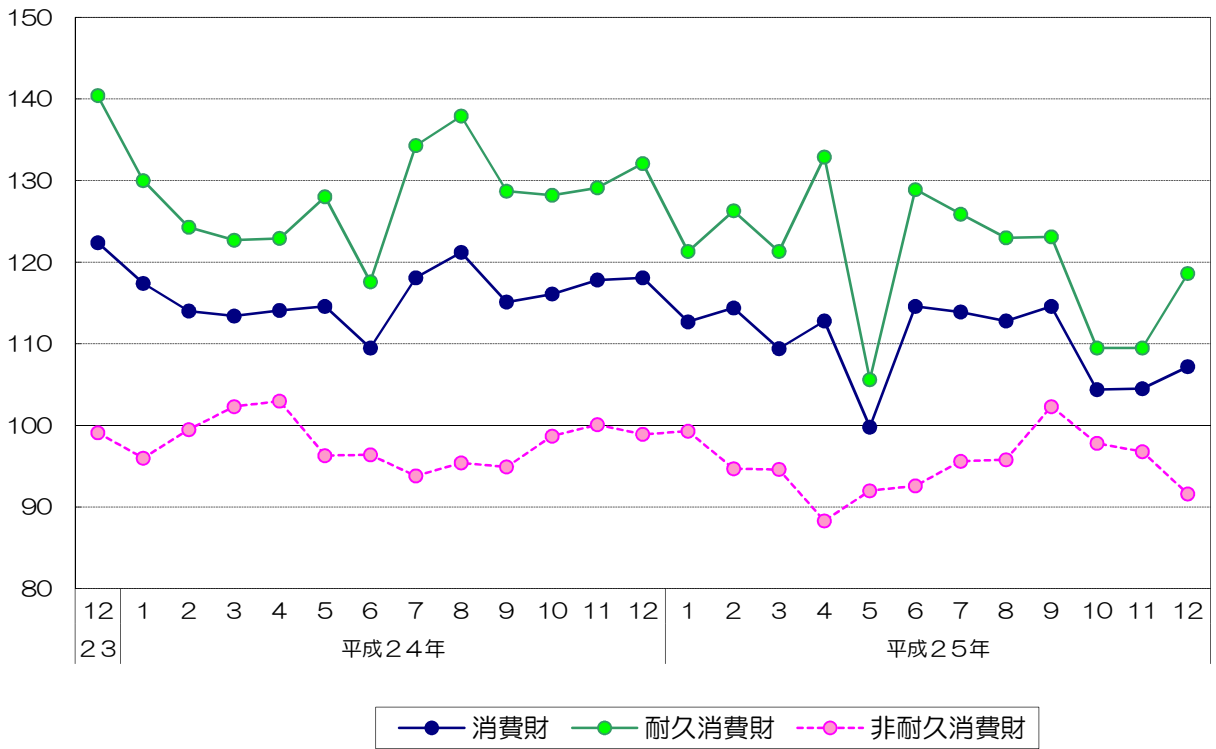


● 投資財 ● 資本財 ● 建設財



消費財

平成22年=100



生産財

平成22年=100

